

先輩職員のMY就活



R5年採用ペンネーム リーフ

最終学歴 (学部新卒)

専門 (造園学系) 試験区分 (総合職：森林・自然環境)

○国土地理院の志望動機

学生の頃に参加した説明会で職員の雰囲気の良いを感じ、自身の性格と合っていると感じたから。登山を趣味にしており、地図作りを通して登山者の役に立てることに魅力を感じたから。つくばでの暮らしが自身の生活スタイルに合っていると感じ、長く働き続けるイメージができたため。

○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

B3の春

■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

大学生協の公務員講座と講座テキスト、TOEIC対策本B3の春から公務員講座を受講し、数的処理等の問題集を解き始めた。年明け頃から教養試験全般の過去問を解いた。

■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

大学の教科書、過去問、白書
年明け頃から過去問を解き、自分用の解説書を作った。解説書作成にあたり、大学の専門教科で使用していた教科書や関係府省のHP、白書等を参考にした。

■ 面接に対してどのように対策をしたか

公務員講座OB・OGや外部講師による模擬面接、ハローワークでの面接カード添削
模擬面接と反省を繰り返し、志望先それぞれの面接カードと想定問答作りをした。

■ 試験勉強での戦略

法律や時事に自信が無かったため、教養試験の理系科目と専門試験に力を入れた。

○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

■ 官庁訪問までに準備したことは？

各府省のHPを確認し、特に力を入れている政策を頭に入れた。それらに対して貢献できそうな自分のアピールポイントを整理し、焦らず話せるよう準備をした。

■ 官庁訪問・面接の印象

訪問カードに沿った面接かつ面接時間も開始時に言われた時間通りだった。事前連絡で面接開始時刻に合わせてバスを案内してくださったため、待ち時間はほぼ無かった。

○**国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと**
職員が穏やかで職場の雰囲気良さそうだと感じた。測地や地図作成に限らず、災害対応や国際業務といった幅広い業務があると改めて知れた。

○自身の就職活動を振り返って

■就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

どの府省・採用区分にするか終盤まで悩んだ。最後は自分のやる気次第だと思い、試験や面接に全力を尽くして拾っていただけの所に進もうと決意した。

■就職活動中のリフレッシュは？

試験のための現地調査だと思い、勉強期間中は近場の公園、受験時には都内の公園に行きリフレッシュした。公務員を志す友人と話をして、互いの悩みや解決法を共有した。

■過去の自分へのアドバイス

拾っていただけの所が自分の行くべき場所だと信じて、最後まで努力してください。

■自己分析をする上での私のおすすめ

他人から見た自分の印象や長所・短所を取り入れる。自分が思うアピールポイントと、他者が感じる自身の長所が異なる場合があるので、第三者の目線も参考にすると良いと思う。

○職場としての国土地理院の魅力

穏やかな職員が多く、職場の雰囲気が良い。積極性があれば、他課との横断業務や出張、学会などに参加できる。職場内での談話会があり、他部署で現在取り組んでいる業務を知る機会がある。

先輩職員のMY就活



R5年採用ペンネーム Strix

最終学歴 (学部新卒)

専門 (電気電子工学系) 試験区分 (総合職：工学)

○国土地理院の志望動機

地理空間情報のさらなる利活用によって、防災・減災の観点から強靱な国土の形成に携わりたいと考えたため。

○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

B 3の冬

■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

過去問

基礎能力試験は時間との勝負なので、捨てる問題には全く時間をかけずに取れる問題を確実に取るように演習から心がけた。

■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

2次試験・院試の過去問/参考書

専攻科目はまず過去問の解答を自分で作成し、解き方を復習した。5年分ほど用意すればある程度出題の傾向が見えてくるため、対策しやすいように感じた。

専攻外の科目は参考書を使って独学したのち、過去問で演習した。

■ 面接に対してどのように対策をしたか

市販の参考書

面接カードの添削や想定質問の準備を入念に行った。

■ 試験勉強での戦略

2次の専門記述において、年度によって専攻科目の難易度のバラつきが大きかったため、出題の傾向がつかみやすい専攻外の科目も対策して当日に問題を見てから選べる大問を増やした。

○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

■ 官庁訪問までに準備したことは？

採用情報ページから見られるリレー記事などのアーカイブを見て、自分がどのような業務に携わりたくて国土地理院を志望しているのか整理した。

■ 官庁訪問・面接の印象

第1クールこそ回答に詰まってしまう場面があり手ごたえが全くなかったものの、その後の面接は比較的穏やかな雰囲気に進んだ。

各クールとも個人で集合時間が決められており、待ち時間はほぼなかった。

○国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと
行政機関でありながら、技術系が幅広く活躍できることに魅力を感じた。

○自身の就職活動を振り返って

■就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

民間企業や他の公務員試験を受けていなかったため面接機会が少なく最後まで不安でしたが、仮に上手くいかなかったとしても進学すればいいと割り切り、自信を持って話すことを第一に臨んだ。

■就職活動中のリフレッシュは？

官庁訪問期間中の休日に、友人に東京を案内してもらった。

■過去の自分へのアドバイス

自分の考えを大切にしてください。

■自己分析をする上での私のおすすめ

家族や友人、大学の就活アドバイザーといった方々に協力してもらい、過去のエピソードから自分の考えや行動を客観的に見つめなおす。

○職場としての国土地理院の魅力

普段から周囲の方々が声をかけてくださるので、分からないことがあれば気軽に尋ねられる雰囲気であること。